

# J-STAGE 操作マニュアル

- XML 登載サービスと Web 登載  
サービスの違い -  
<第 1.40 版>

2022/03/26

国立研究開発法人 科学技術振興機構

変更履歴

No.	版	日付	区分	変更内容	変更箇所
1	1.00	2015/11/30	新規	初版作成	
2	1.10	2017/9/25	修正	機能変更に伴い内容を修正	1.2. XML 登載サービスと Web 登載サービスの違い
3	1.20	2019/03/24	修正	関連文献を追加	表 1.2.3. 新規記事作成・記事編集時の登録可能件数
4	1.30	2020/01/31	修正	データリポジトリを追加	表 1.2.3. 新規記事作成・記事編集時の登録可能件数
5	1.31	2020/11/30	修正	J-STAGE 文言統一	全体
6	1.40	2022/03/26	修正	識別子情報拡充の修正	表 1.2.3. 新規記事作成・記事編集時の登録可能件数

# XML 登載サービスと Web 登載サービスの違い

## 目次

1. はじめに.....	1
1.1. 本書の構成.....	1
1.2. XML 登載サービスと Web 登載サービスの違い.....	2

本書の著作権は、原則として国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）に帰属します。これらは、著作権法上認められた範囲において使用することは可能ですが、転載、複製、公衆送信、翻訳、商用利用などを行う際には、著作権者の承諾を得る必要があります。

## 1. はじめに

本書の位置づけは編集掲載の XML 掲載サービスと Web 掲載サービスの違いを説明する資料です。

本書には、ログイン後に使用可能なサービスの概要を説明しています。

なお本書に掲載している J-STAGE 画面の入力値等、一部 J-STAGE 操作マニュアルと異なる箇所があります。

また、本書に掲載している記事データ等は説明用のものであり、実際とは異なります。

### 1.1. 本書の構成

本書は、以下の順で構成されています。

XML 掲載サービスと Web 掲載サービスの位置づけ

XML 掲載サービスと Web 掲載サービスの違い

## 1.2. XML 登載サービスと Web 登載サービスの違い

### (1) 各サービスの特徴

XML 登載サービスと Web 登載サービスは、表 1.2.1 に示す様な特徴があります。利用者は利用目的に合ったサービスを自由に選択し、記事の登載を行うことが可能です。

表 1.2.1 各サービスの特徴

サービス	特徴
XML 登載	XML ファイルを使用して記事を登載するサービスです。 複数の記事を一度にアップロードすることができます。 また、アップロードした記事の修正、セクション作成、記事表示順の設定、記事の早期公開など、Web 登載サービスにはない詳細な編集機能を利用できます。
Web 登載	Web 画面から書誌事項を入力し登載するサービスです。登載は1記事ずつですが、XML ファイルを使わず簡易に記事の登載を行うことができます。 巻号の作成やセクションの作成、記事表示順の設定などはシステムが自動で行うため、少ないステップで記事の公開が可能です。

### (2) XML 登載サービスと Web 登載サービスの差異

記事の登載は Web 登載サービスを使用し、より細かな設定が必要な場合のみ XML 登載サービスに切替えて各種設定を行うといった使い方も可能です。XML 登載サービスと Web 登載サービスには表 1.2.2 に示す差異があります。

設定方法の詳細は、対応する操作マニュアルをご覧ください。

表 1.2.2 XML 登載サービスと Web 登載サービスの差異

機能	XML 登載	Web 登載	XML 登載を使用した設定	操作マニュアル
セクション名編集、複数セクション作成、セクション階層表示設定	セクション編集可能	× (1セクションのみ)	目次画面に複数のセクションを表示できます。	【より詳細な活用のために】 目次編集方法（セクションの追加・編集）
記事の表示順変更、記事のソート	表示順変更可能	× (ページ順固定)	目次画面の記事表示順を変更できます。	【より詳細な活用のために】 目次編集方法（記事の並べ替え）
書誌データ並べ替え	登録後変更可能	× (登録順固定)	書誌データ（著者、キーワード、引用文献等）の並べ替えができます。	【より詳細な活用のために】 書誌データ（著者、キーワード、引用文献等）並び順変更方法
巻情報編集、号情報編集	公開後も編集可能	新規巻号作成時のみ	巻情報、号情報を編集 巻号のカバー画像を設定できます。	【より詳細な活用のために】 巻情報編集、号情報編集方法
記事認証の自動切換え設定	認証開始日、 認証終了日の 設定可能	× (自動切換え不可)	認証開始日、認証終了日を設定し、指定した日付になったら自動的に記事の認証状態を切換えられます。	【より詳細な活用のために】 記事認証状態の自動切換え（認証開始日、認証終了日の設定）方法
書誌項目登録最大件数	表 1.2.3 参照	表 1.2.3 参照	記事作成・編集画面で編集できます。	【より詳細な活用のために】 書誌事項の追加登録方法

表 1. 2. 3. 新規記事作成・記事編集時の登録可能件数

項目名		XML 登載	Web 登載	
		編集	新規記事作成	編集
著者		1,000	10	100
所属機関		500	10	20
キーワード		100	10	100
引用文献		2,000	20	500
ファンド情報	ファンド情報	50	10	50
	助成金番号	5	5	5
関連文献		100	20	100
データリポジトリ	Data Availability Statement	10	1	10
	データ	200	20	200
電子付録		100	10	100
成果情報		100	10	50